

国際ロータリー第2580地区（東京・沖縄）

東京武蔵村山ロータリークラブ

Tokyo-Musashimurayama Rotary Club

週報 No.1697

2006-07年度国際ロータリーテーマ 「率先しよう」

RI会長 ウィリアム・B・ボイド

国際ロータリー 第2580地区

東京武蔵村山ロータリークラブテーマ

「本来無東西一心は一つ」

2006-07年度ガバナー 小澤 秀



「優しさを」

第35代クラブ会長 小野寺 一昭

1月はロータリー理解推進月間です。

本日の例会
第8回全員クラブ協議会

第1698回
例会
2007.2.7

次回例会案内
【2月14日(水)、15日(木)】
国際ロータリー第2580地区 地区大会

1697回例会報告（2007年1月31日）

司会 原田 友義 SAA委員

点 鐘 （小野寺 一昭 会長）

齊 唱 我等の生業

来 客 （小野寺 一昭 会長）

(株)日本M&Aセンター 浅野 祐典 様

出席報告 （田代 純則 出席委員）

会員数	出席者数	出席率	前々回出席率修正
34名	29名	85.29%	なし

幹事報告 （芦川 征史 幹事）

○江戸川RCより例会変更の案内が届いています。
(2月19日(月)例会場休館日のため)

会務報告

(小野寺 一昭 会長)



- 2009~2010年度ガバナーノミニー候補、決定
・多田 宏 君(東京,神田RC) (略歴が添付されています)
- 「ロータリー章典」日本語版のお知らせ
・国際ロータリーのホームページ
・ロータリーの友ホームページより入手出来ます。
- NPO法人スペシャルオリンピック日本・東京、より
「スペシャルオリンピック東京を支援する友」への参加・
協力の依頼が届いています。
- FRCゴルフコンペの案内
・3月27日(火) 大平洋クラブ、江南コース
集合8時30~ 各クラブ7名 〆切2月24日



ニコニコBOX

(小林 均 親睦委員)

- ☀ 小野寺一昭会長⇒株式会社日本M&Aセンター浅野祐典様本日はありがとうございます。お話し楽しみにしています。どうぞ宜しくお願いします。
- ☀ 石井賢司会員⇒私の研究所関係の広告を農業共済新聞に出しました。ご覧下さい。
- ☀ 田中伸彦会員⇒昨日まで商工会ゴルフ会役員の旅行でフィリピンセブに行ってきました。久しぶりの海外で楽しんできました。比留間重次さん色々お世話になりました。

◆ 今回計10,000円 累計1,101,000円

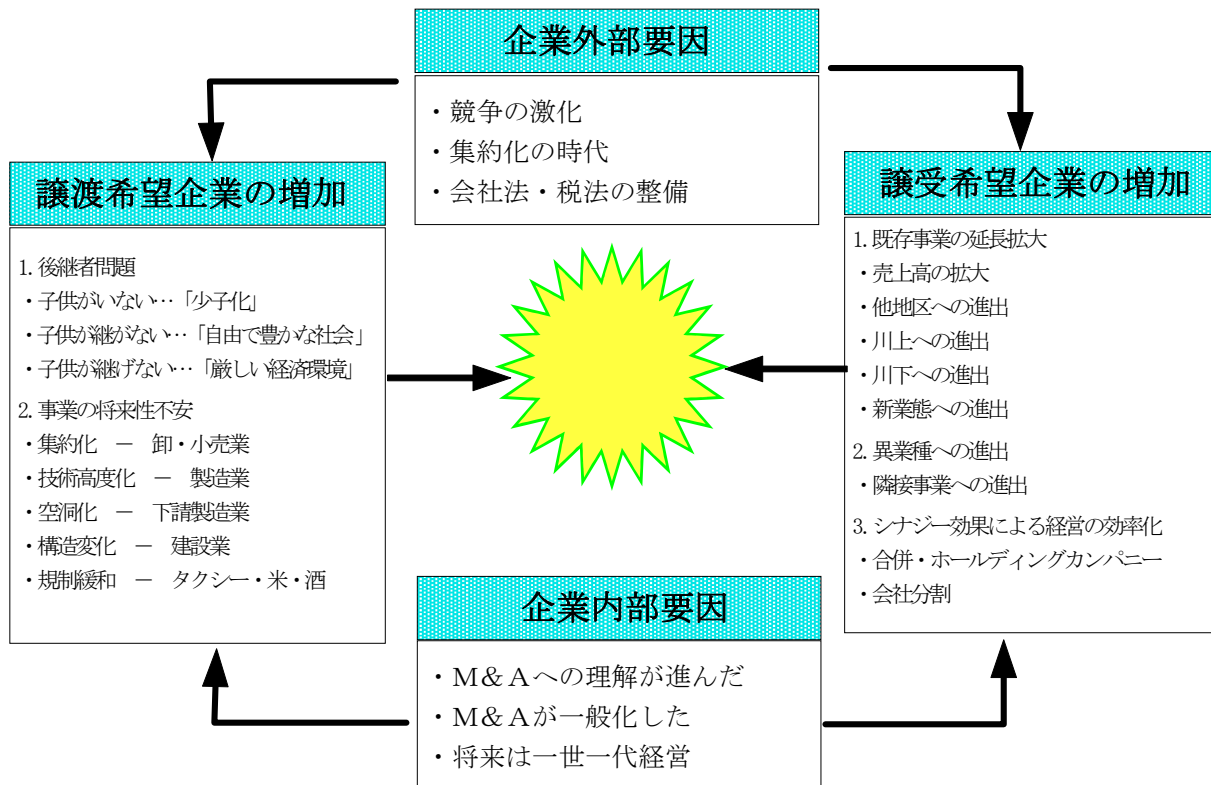


◇創立 1972年7月8日 ◇承認 1972年7月20日
 ◇スポンサークラブ 東京立川ロータリークラブ
 ◎会長 小野寺 一昭 ◎幹事 芦川 征史
 ○副会長 比留間 重次 ○副幹事 峯岸 一郎
 □会報雑誌委員長 野島 征 副委員長 原田 友義
 委員 小林均 網代雅男 内野均 後藤正次

◇例会場 西武信用金庫・村山支店2階
 〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1
 ◇例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
 ◇クラブ事務局
 〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1
 TEL 042(520)3251 FAX 042(520)3252
 Eメールアドレス t-mmrc@crest.ocn.ne.jp



- M&Aのイメージ
乗っ取り・買収・リストラ・マネーゲームといったイメージが強いが決してそうではない
- M&Aはどのくらい行われているのか？
2005年のM&Aの公表件数は2725件であるが、公表されていない中堅中小企業のM&Aを含めると約、5,500件ほどある。
- M&A件数増加の背景



- 経営者にとっての事業承継（出口）の手段は4通り
- ① 株式上場
上場は利益や内部管理において厳しい基準をクリアしなければならず、ハードルが高く中小企業では無理がある。
- ② 子供・社員への事業継承
 - ・子供への事業継承
 - 1.子供がいらない、あるいは嫁いでいった。 2.子供が専門職に就いている。あるいは大手企業で出世している。
 - 3.先行不安業種で継がせたくない。 4.子供が社内にいるが、能力的に継がせられない。
 - ・社員への事業継承
 - 1.会社株式を譲り受ける資金を用意できない。 2.金融機関に対して備入れの個人保証をいれられない。
 - 3.No.2としては優秀でも、経営トップとしてみた場合未熟である。
- ・M&Aによる事業譲渡
- ③ 廃業
廃業は従業員の雇用や販売先仕入先との取引の面で他者に重大な影響を与えると共に資産売却や税務面でのデメリットも多い。
- ④ M&Aによる事業譲渡
 - ・売り手企業メリット
 - 1.創業者利潤の享受 株価＝時価純資産＋営業権 税金＝申告分離課税（20%）による軽減
 - 2.連帯保証の解除ができる。
 - 3.社長個人の投資資金や資金回収ができる。
 - 4.従業員の継続雇用
 - 5.会社の存続・継続と発展
 - ・買い手企業メリット
 - 1.シェア拡大 2.他地域への進出 3.川上・川下産業への進出 4.隣接（周辺）業種への展開
 - 5.株式公開基準クリア 6.魅力ある分野への進出



◎前記によりM&Aによる企業譲渡を成功させる事により創業者が苦労して作り上げた「技術・商品・ノウハウ」が失われる事なく引き継がれ、継続発展させる事が可能になり、売り手、買い手双方納得の結果が得られるようである。ちなみにM&Aによる手数料は売買価格の約5%だそうです。

委員会報告



- 地区大会について
(2008年～2009年地区大会幹事 網代 雅男 会員)
・地区大会出席のお願い
2008年～2009年度我クラブが地区大会のホストになっておりますので来月14日、15日本年度の地区大会がホテルニューオータニで行われますので各会員におかれましては式の流れ等を把握して頂き、多くの方の出席を宜しくお願いします。
- 次年度のテーマについて（比留間 重次 次年度会長）
国際ロータリーの次年度のテーマが決定しました。
2007-2008年度のR1テーマが1月29日国際協議会においてウィルフリッド J、ウィルキンソンR1会長より発表されました。
《ROTARY SHARES ロータリーは分かちあいの心》
- 親睦委員会（田中 伸彦 親睦委員長）
親睦旅行について
親睦旅行の出欠を1月中にお願いしてありましたが、まだ全員の確認がとれていません。至急親睦委員会に出欠の連絡を頂きたいので宜しくお願いします。